

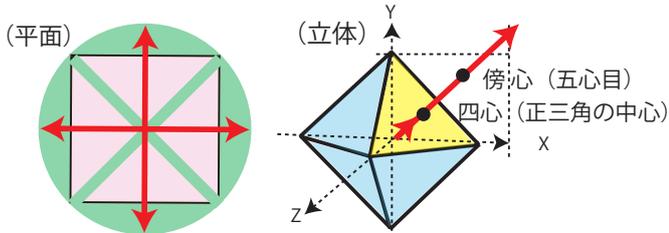
『タレス直角三角形メソッド』と『神聖幾何学』

『東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構』の大栗博司教授は、『新しい数学』を探している
 「宇宙はどこまでわかってきたか」 (<https://www.youtube.com/watch?v=PNMkdwHy0Xg>)
 『タレスの直角三角形メソッド』は、『21世紀の宇宙の数学』かもしれない!?!



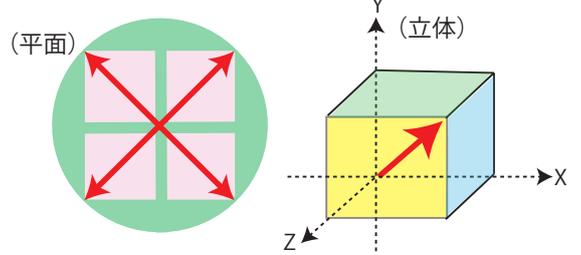
『タレスの直角三角形』で「3直交」と「4直交」を説明

正三角形の数学 (ベースが三角形)
 例外無く4本目の直交ができる



- 三角形の4直交目は1本(唯一)
- ベースを正方形の対角線で4分割した場合
4個の三角錐ができ、三角形の五心を通る線になる

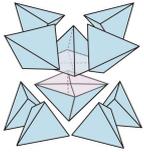
従来の数学 (ベースが四角形)
 4本目の直交は条件が揃った時のみ



- 正方形の4直交目は不確定
- ベースを正方形の中点で結び4分割した場合
4個の立方体ができ、3面の条件を満たす必要がある

『タレスの直角三角形』と『神聖幾何学』について

神聖幾何学とは、宇宙や生命の創造や維持に関わるエネルギーを表す幾何学分野で、宇宙の秩序や調和の象徴として、古代の聖なる建築物や芸術作品にもしばしば見られる。



カブリ財団本部ロゴ



マカバ (星型八面体)
正八面体に正四面体を接着

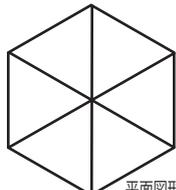
フラワー・オブ・ライフの
立体がメタトロンキューブ

メタトロンキューブ
(6 4四面体/マカバ8個)

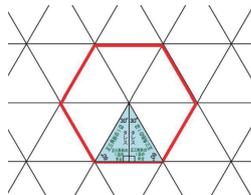
『タレスの直角三角形』と『波紋』と『光源』について



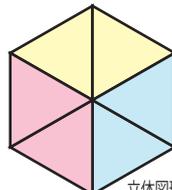
波紋



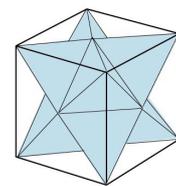
三角形・六角形



三角格子



立方体



箱入りマカバ



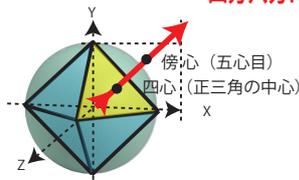
光源

『六角形』は「平面」にも「立体」にも見える

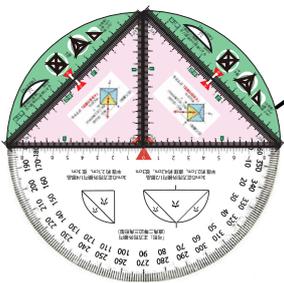
四方八方に広がる

『タレスの直角三角形』で球体を作る

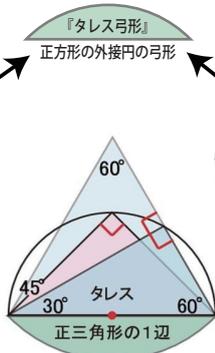
【四方八方】
 四方: 中心の正方形の対角線方向
 八方: 正八面体の4本目の直交方向



正八面体の中心に
『3直交』があり
『4直交目が放射線状』
に出ている



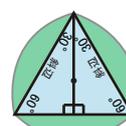
すべての作品は3種類の
組み合わせでできている
『タレス定規セット』



中心の直角を
触れる

球体

「直角正三角錐」の一辺に、弓形を接着し
正八面体状にして肉付け



「正三角形」の一辺に、弓形を接着し、正八面体状にして肉付け

球体

「タレスメソッドの作品」は、東京理科大学『数学体験館』に展示されています

<https://triangularem3.com>

Email: triangularEMW3@gmail.com

